



▲日本ベンチャー大学の入学式が3月にプロレスのリング上で行われた

前代 未聞の**開学と入学!** 就職を 選ぶ... 1年間の人間修行! 全国から、若者が集った!



▲名誉講師・行徳哲男先生より、入学生へ激励の言葉

大学全入という甘い環境... 日本の男子学生が危機!?

大学全入の時代に入り、大学さえ選べなければ誰でも大学へ行くことができるようになった今、あまり苦労をすることなく入学をした大学生は、苦労をすることなく大学生活を送り、コミュニケーション能力や忍耐力が低下したと叫ばれている。特に男子学生の弱体化は顕著で、同年代の学生を比べれば、断然男子よりも女子の方が元気がよいという状況だ。そんな中、突然やってきた大不況で、今までなかった「内定取り消し」が出るなど、企業にもはや余裕はなくなり、就職状況は一気に悪化し、就職ができない「難民」学生が急増した。

全国の若者に激! 与えるのは「試練」だけ

新卒者の人財事業に取り組んでいる株式会社ザメディアジョン(広島市本社)の代表取締役・山近義幸は、ダブルがはじけた後の就職氷河期から、とくに学生の就職支援に力を入れて、講演活動を通じて独自の指導を続けてきた。山近氏は、毎日、学生の抱持をそばに置き、学生たちにビジネスの最前線現場を生生しく体験させたり、早朝勉強会を定期で開催したりしている。学生を本気で叱り、試練を与え、社会人の厳し



▲開学までに何度も開かれた説明会



▲会員企業と入学希望者が集まった

国を動かす人物を輩出した私塾: 吉田松陰の教育を現代に。

「大学」といっても、学位を取得する学校ではなく、あくまで私塾。幕末、吉田松陰が主宰した「松下村塾」のような、学生主体の講義スタイル。教える側は、個々の能力を引き出すように、ディスカッションを主としている。朝は、朝礼・掃除・新聞読破に始まる。講師は経営者を中心で、学生に本気でぶつかっている人のみ。キャンパスは持たず、教室は都内を転々とする。入学者は今年3月に大学・大学院を卒業した者が対象で、未就業者の男子を原則としている。講義は1年制で、企業や個人からの基金によって運営されるため、学生の入学金と授業料は無料。3月15日に行われた入学式は、プロレス試合開始直前のリング上で行われた。全国から志願

あま〜い環境を脱出し、 人間を磨く本当の1年間に。

さと面白さを教え、本当の就職活動を応援し続けている。山近氏が甘い環境で育った学生らの将来への危機を察し、10年前から構想してきた人間力を養成するためのカリキュラム「日本ベンチャー大学」を、この4月に東京都内で開学した。このままでは日本の男子学生が危ない」と同じ危機感を持った経営者達が出資し、自ら教壇に立つ私塾だ。

した1期生17人がリングに上がってそれぞれ決意を体で表現した。開学した今後、学生の募集は続け、またこの大学の設立趣旨に賛同する会員(企業・個人)を募集していく。詳細はホームページから。



▲内定取消の学生達が過去最悪の状況に、しかしこの場所は若者を育てる環境になるかもしれない



▲朝の就職勉強会



▲7時15分から真剣勝負

Information

「入学案内」随時募集(下記、問い合わせ)
■火曜～土曜の毎日(授業内容はHPにて発表)
■入学金・授業料無料 三誌経費は実費

「社会人講座」
■8千円/月
講義を自由に選んで参加することができる。

「人間力基金」
■3万円/月(正会員)■2万円/月(賛助会員)
この基金によって大学が運営されている。
会員は、講義に受講可。

日本ベンチャー大学 事務局
株式会社ザメディアジョン・エデュケーション
〒143-0031 東京都品川区西五反田1-17-5 トミエビル3F
TEL:03-5719-6111 FAX:03-5719-6112
HP: <http://www.919v.com/>